

第10回 議会報告会概要

平成28年11月開催
宮津市議会

第10回 議会報告会 総括 (平成28年11月開催)

1 班編成

班	構成議員	担当地区
1班	◎星野 和彦、○福井 康喜、北仲 篤 安達 稔、嶋田 茂雄	宮津、上宮津、吉津
2班	◎中島 武文、○長林 三代、松本 隆 河原 未彦、徳本 良孝	宮津、栗田、由良
3班	◎城崎 雅文、○宇都宮 綾、松浦登美義 谷口 喜弘、小林 宣明、坂根 栄六	府中、日置、世屋、 養老、日ヶ谷

◎:班長 ○:副班長

2 議会報告会開催日時

日 時		場 所	担当	参加者数
11月4日(金)	19:00~20:30	上宮津地区公民館	1班	17人
	19:30~21:00	日置地区公民館	3班	15人
11月10日(木)	19:00~20:30	栗田地区公民館	2班	13人
11月14日(月)	19:00~20:30	宮津駅 多目的ルーム	1班	11人
		江尻公会堂	3班	18人
11月15日(火)	19:00~20:30	宮本会館	2班	8人
計		6会場		82人

3 各地区の議会報告概要、意見等に対する宮津市の回答

第1班の報告…………… 2～5ページ
 第2班の報告…………… 6～9
 第3班の報告…………… 10～15
 意見等に対する宮津市の回答…………… 16～18

議 会 報 告 会 の 概 要

開 催 日 時	平成 28 年 11 月 4 日 (金) 午後 7 時 00 分～8 時 40 分
開催地域・場所	上宮津地区・上宮津地区公民館
担 当 班	1 班
出 席 議 員	星野和彦、福井康喜、北仲 篤、安達 稔、嶋田茂雄
司 会 者	星野和彦
参 加 人 数	17 人

【 報 告 内 容 】

- ・挨拶：北仲篤(副議長)
- ・平成 27 年度決算概要の説明：安達 稔
- ・平成 27 年度決算総務文教委員会所管分の説明：福井康喜
- ・平成 27 年度決算産業建設福祉委員会所管分の説明：嶋田茂雄
- ・平成 28 年度補正予算等の説明：北仲 篤

【 主 な 要 望 ・ 提 言 等 】

Q：子育て支援施設と図書館について、将来ほかの場所に移転するのか。

A：阪急宮津ビルとは 20 年の賃貸契約で交渉すると聞いている。

Q：工事費予算 7 億円は高い。

A：あくまで試算であり、今後当初予算であがってくる。(平米単価 10 万円×7,000 平米、2フロア)

Q：唐突な発表は止めてほしい。

A：意見として理事者に申し入れる。

Q：「道の駅」と「まごころ市」が今後どうなるのか知りたい。

A：これから「まちづくり会議」で検討される。

Q：公設市場の機能を備えるべきではないか。

A：まごころ市の隣に施設が建つ計画があるが、店舗等は不詳。

Q：宮津会館でのイベント時に浜町駐車場まで遠く、公園を駐車場に変えられないか。
また、浜町駐車場とミップルを繋ぐ渡り廊下をつけられないか。

A：ミップルの駐車場を利用されるイベント参加者があることから、その必要性はあるかもしれないが、現状では、市内の総公園面積等、法律との関係上駐車場にすることは難しいと考える。渡り廊下があれば便利だが、費用が嵩むのではないか。

Q：竹事業について、市の買取価格を上げてほしい。また、サンコール株式会社が5,000万円の連続炭化装置を導入する際、補助金を交付しているが、交付条件を厳しくすべきだ。

A：担当部署に伝える。

Q：サンコール株式会社では、竹炭を何に使うのか。

A：ブレーキ等自動車部品に使用する。

Q：海洋高校の「さくらますの養殖」等の議員視察を薦める。（宮津の産業に貢献）

A：検討する。

Q：各公民館のテレビをNHKの受信料徴収を機に撤去しているが、防災上必要ではないか。

A：契約するか否かは各自治会の判断に委ねた。

Q：自治会に加入しない人が増え、回覧板やゴミ収集、消防団の運営等に支障が出ているが、自治会加入を義務化する条例制定を望む。

A：埼玉県所沢市では条例化している。市役所の窓口で、住居移転の手続き時に加入を徹底することも必要。

Q：「議会だより」で、専門用語を使わないでほしい。

A：極力留意したい。

Q：特別養護老人ホームは多いが、介護士の賃金が安く、生活が安定していないため、市の補助が必要だと思う。

A：担当部署に伝える。

宮津市議会報告会開催要領の規定により、議会報告会の概要を報告します。

平成28年11月28日

宮津市議会議長 松浦 登美義 様

第1班 班長 星野和彦

議 会 報 告 会 の 概 要

開 催 日 時	平成 28 年 11 月 14 日 (月) 午後 7 時 00 分～8 時 40 分
開催地域・場所	宮津地区・宮津駅多目的ルーム
担 当 班	1 班
出 席 議 員	星野和彦、福井康喜、北仲 篤、安達 稔、嶋田茂雄
司 会 者	星野和彦
参 加 人 数	11 人
<p>【 報 告 内 容 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶：北仲篤(副議長) ・平成 27 年度決算概要の説明：安達 稔 ・平成 27 年度決算総務文教委員会所管分の説明：福井康喜 ・平成 27 年度決算産業建設福祉委員会所管分の説明：嶋田茂雄 ・平成 28 年度補正予算等の説明：北仲 篤 	
<p>【 主 な 要 望 ・ 提 言 等 】</p> <p>Q：一般質問における理事者側の「反問権」について、理由・経緯・他の議会の状況を 知りたい。</p> <p>A：かねてより進めてきた議会活性化特別委員会で討議し決定したもので、全国では約 30%が採用している。</p> <p>Q：インターネットの動画配信について、本会議で市長が反問権を行使した部分が一部 編集されていたがなぜか。また、ライブ中継をすべきであると思うがどうか。</p> <p>A：反問と議員の答弁がかみ合っていなかった。また、休憩も挟んだため、視聴された 方に分かりやすいようにと編集を行った。その後指摘を受け再編集した。ライブ中 継は今後検討していく。</p> <p>Q：市役所のサービス業としての対応が悪く、議会にも言える。</p> <p>A：真摯に受け止めたい。</p> <p>Q：議員報酬削減を止めた理由の説明がない。</p> <p>A：10 年前と比較して、財政事情が好転した。</p> <p>Q：子育て支援施設と図書館の移転について、ミッブル 3、4 階の店舗を追い出して 「賑わいづくり」とは本末転倒ではないか。</p> <p>A：3、4 階の店舗は 1、2、5 階に分散して営業する。追い出しではない。</p>	

Q：「図書館を考える会」の提言が活かされていないし、市議会の総務文教委員会で1回しか議論していない。じっくり議論してほしい。

A：今後じっくり討議したい。

Q：ハーベストの誘致について、唐突な発表で、メリットに関する議論が不十分。

A：京都府の主導で誘致に成功したため、唐突な感は否めない。メリットは30名の雇用と地産地消が期待できる。

Q：給食センターへの参入を見越しているのか知りたい。

A：今回は冷凍食品工場の設立である。

Q：自校給食とセンター給食では安全面等で大差がある。

A：アレルギー対策等の給食の安全面は、これから慎重に討議される。

Q：食品卸売センター跡への観光商業施設の設置は、時間をかけて進めてほしい。

A：担当部署に伝える。

Q：竹事業、田井フーズ、オリーブ等の行政直営の新部署を作ってみてはどうか。

A：意見として伺っておく。

Q：「道の駅」と「まごころ市」について、観光案内所とトイレだけではみすぼらしい。まごころ市の隣に施設がいつできるか知りたい。

A：隣に施設が建つ計画があるが、店舗等は不詳で、これからまちづくり会議で検討される。

Q：城内地区でも防災無線が聞こえない。また、ハザードマップに防災無線の位置を表記すべき。

A：担当部署に伝える。

Q：議会報告会における質問・答弁共に簡潔に願いたい。

A：今後の議事進行で心掛けると共に、報告会の方式自体を検討していきたい。

宮津市議会報告会開催要領の規定により、議会報告会の概要を報告します。

平成28年11月28日

宮津市議会議長 松浦 登美義 様

第1班 班長 星野和彦

議 会 報 告 会 の 概 要

開 催 日 時	平成 28 年 11 月 10 日 (木) 午後 7 時 00 分～8 時 30 分
開催地域・場所	栗田地区・栗田地区公民館
担 当 班	2 班
出 席 議 員	中島武文、長林三代、松本 隆、河原末彦、徳本良孝
司 会 者	中島武文
参 加 人 数	13 人
<p>【 報 告 内 容 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度決算報告 (徳本・松本・長林) ・平成 28 年度補正予算 (中島・河原) ・条例 (河原) ・意見書等 (中島) 	
<p>【主な要望・提言等】</p> <p>Q. まちづくりの会議はどんなメンバーで何名なのか。</p> <p>A. 商工会議所中心の民間で行っているため公表はされていない、会の目的は、宮津市域の「まちづくり」の推進に係る取組を総合的に展開することにより、地域の活性化と産業の振興に寄与することとしている。</p> <p>Q. 人口減少対策としてどのようなことを考えているのか。</p> <p>A. 宮津市の地方創生総合戦略を立て、5つの項目 (①仕事を作り安心して働けるようにする②みやづの次代を担う人づくり③みやづへ人の流れをつくる④若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる⑤安心な暮らしを守り、地域と地域を連携する) に沿って各種施策を実行している。</p> <p>Q. 京都縦貫自動車道が開通してお客様がたくさん来られ食事場所を聞かれるが、そのあたりの動きは。</p> <p>A. まちづくり会議から食事や買い物ができる施設があったほうが良いという報告が上がってきている。現在、それを進めるために、公共用地での立地の実現可能性の調査を行っている。また、今ある既存の飲食店へお客様を案内所から紹介している。</p> <p>Q. 市のマイクロバスの補助席にシートベルトはあるのか。以前高速道路に乗った際に補助席を使用したことがあると聞いた。高速に乗ることを想定しているのか。</p> <p>A. 担当部署に伝える。</p> <p>Q. 市民文化祭が歴史の館になったことで、車椅子の方々がエレベーターを使って移動しないといけないなど不便になった。こういう市民の意見があるということを知っ</p>	

てほしい。

A. 担当部署に伝える。

Q. ハーベスト社の主な業務形態にある学校給食とはどういうことか。

A. 企業の説明ということで記載している。

Q. 図書館をミップルに移すのはなぜか。

A. 今の図書館は老朽化が進んでおり、現在のローソンがある場所に建て替えを検討したこともあったが財政が厳しい中で見送った経緯がある。平成 27 年度に「宮津市の図書館を考える会」を組織し市民が求める図書館像を提言いただいた。提言内容を踏まえながら、施設整備に繋げていきたいと考えている。既存の施設を新設するとなると 15 億円程度かかるが、宮津阪急ビルに移転することで 7 億円に抑えることができ、子育て世代からも買い物がてら子供を遊ばせられるという利点もある。

Q. 防犯カメラの設置状況はどうか。高校生の通学等の安全を守るためにも設置してはどうか。

A. 行政での設置はない。担当部署に伝える。

Q. 広報誌にある「海園都市」を変えてはどうか。現在であれば、海の京都など、その時代に合わせたキャッチフレーズにしてはどうか。

A. 担当部署に伝える。

宮津市議会報告会開催要領の規定により、議会報告会の概要を報告します。

平成 28 年 11 月 28 日

宮津市議会議長 松浦 登美義 様

第 2 班 班長 中島武文

議 会 報 告 会 の 概 要

開 催 日 時	平成 28 年 11 月 15 日 (火) 午後 7 時 00 分～8 時 30 分
開催地域・場所	宮津地区・宮本会館
担 当 班	2 班
出 席 議 員	中島武文、長林三代、松本 隆、河原末彦、徳本良孝
司 会 者	中島武文
参 加 人 数	8 人
<p>【 報 告 内 容 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度決算報告 (徳本・松本・長林) ・平成 28 年度補正予算 (中島・河原) ・条例 (河原) ・意見書等 (中島) 	
<p>【主な要望・提言等】</p> <p>Q. 図書館の移転問題を考える会を立ち上げアンケートを行った。1/3 が賛成、1/3 が反対、1/3 がわからないという状況。なぜミップルに移転するのか。また、なぜ宮津市の図書館を考える会に相談をしなかったのか。</p> <p>A. 平成 27 年 6 月から「宮津市の図書館を考える会」を組織し、7 回にわたって議論していただいた。提言には「学びと育ちの場」「人々の憩いの場」「歴史文化の体験・発信の場」「出会いと交流の場」などの図書館に求められるサービス等について、市民が求める図書館像が示されている。場所は市が用意するものであり、図書館の内容についての提言を受けたものと思っている。また、移転については、阪急とさとうの契約更新時期が来年 7 月であること、また賃料も固定資産税と相殺ということからこの機を逃すと図書館や屋内で子どもを遊ばせる施設はできないという考えで議会としても後押しをした。</p> <p>Q. ミップルの 3、4 階の商業施設がなくなり図書館等になるということだが、賑わいがなくなるのではないか。</p> <p>A. 図書館等ができることで人の往来が増え、賑わいづくりに繋がっていくと考えている。</p> <p>Q. 図書館をつくることや子どもが遊ぶ施設をつくる前に、他の商業施設を誘致するといった賑わいづくりのアイデアは出なかったのか。</p> <p>A. 図書館や子育て施設への若い世代からの要望が多かった。近隣の市町へ転出されていく方が多い状況から、宮津市をより住みやすいまちにしていくためには必要なことだと考えている。</p>	

Q. 宮津市の図書館を考える会に対して、前述の説明をオープンにして相談してもらいたかった。今後はもっとオープンに議論をしてもらいたい。

A. 担当部署に伝える。

Q. 浜町周辺について、宮津まちづくり会議ではどのような議論がなされているのか。

A. 商工会議所が主管しているので、情報の出し方が難しくなっている。

Q. 以前議会で反問権が使われた録画が一部カットされていたがどうか。

A. 初めて反問権が使われ、反問と答弁がかみ合ってなく、休憩も挟んだため、視聴された方にわかりやすいように編集を行った。その後、指摘を受け再編集した。

Q. 観光客は増えているのか。

A. 京都縦貫自動車道が開通する前は 270 万人で、開通後 290 万となった。今年度は 300 万人を超える見込みと聞いている。

Q. 観光客から食事の場所がないと言われるがどうなのか。

A. お土産物に関しては、まごころ市で営業時間を延ばすことで対応していただいている。食事処については、既存の飲食店へのパンフレットを刷新するなどして道の駅で案内を行っている。

Q. 宮津市民の年収の調査は行っているのか。ハーベストが来てくれるということだが、就労状況についてしっかり議会でも監視してほしい。

A. 年収については、商工会議所でとっているデータで 220 万円から 240 万円位と聞いている。（市税等の確定値による年収把握ではない。）

Q. 京丹後市に行けば日進製作所のように 1000 人規模で雇用している企業もある。そういう企業に来てもらえるように頑張してほしい。

A. 企業誘致できる土地の有無がある。宮津にあった特色あるまちづくりを推進していきたい。

宮津市議会報告会開催要領の規定により、議会報告会の概要を報告します。

平成 28 年 11 月 28 日

宮津市議会議長 松浦 登美義 様

第 2 班 班長 中島武文

議 会 報 告 会 の 概 要

開 催 日 時	平成 28 年 11 月 4 日（金） 午後 7 時 30 分～9 時 00 分	
開催地域・場所	日置・世屋地区・日置地区公民館	
担 当 班	3 班	
出 席 議 員	城崎雅文、宇都宮綾、松浦登美義、谷口喜弘、小林宣明、坂根栄六	
司 会 者	城崎雅文	
参 加 人 数	15 人	
【 報 告 内 容 】		
・ 挨 拶		松浦登美義
・ 平成 27 年度決算	総務文教委員会所管分	宇都宮 綾
・ 平成 27 年度決算	産業建設福祉委員会所管分	坂根 栄六
・ 平成 28 年度 9 月補正予算	総務文教委員会所管分	小林 宣明
・ 平成 28 年度 9 月補正予算	産業建設福祉委員会所管分	谷口 喜弘
・ その他		城崎 雅文
【 主 な 要 望 ・ 提 言 等 】		
Q. 浜町エリアの再開発について、宮津商工会議所（宮津まちづくり会議）との連携で進めていると認識しているが、現状はどうなっているのか。		
A. 平成 27 年 11 月に宮津まちづくり会議から宮津市に報告書が提出された、その報告書で市に出された「地域振興拠点の整備に向けて、公共用地（再開発用地、公園）での立地における実現可能性の調査・検討」の宿題に対して市としての回答が出ていないという現状である。		
Q. まごころ市が今の状況でやっていけるのか。まごころ市に観光客がもっと来てくれるような施策を議会でも後押し願いたい。		
A. ご意見として伺う。		
Q. 市の施策が思いつきでやっているように感じる。将来を見据えた施策を行うよう議会が積極的に働きかけていただきたい。		
A. ご意見として伺う。		
Q. まごころ市や宮津市街地の入込客は。		
A. 宮津市街地の入込客数は平成 27 年度で 33 万 3 千人。観光消費額は 17 億 300 万円である。		
Q. 宮津市の地域全体で滞在時間や観光消費額が増えるような施策を考えてほしい。		

A. ご意見として伺う。

Q. 宮津まちづくり会議の動きを把握しているのか。

A. 状況は逐次報告をもらっている。

Q. 田井の漁港は港の拡張か。

A. 船揚げ場の整備である。小型船が増えたため。

Q. 市との懇談の中で日置に対しての市の言いぶりに疎外感を感じる。議員個人でなく議会として市民を応援していただきたい。

A. この議会報告会などを通じて、地域の課題を吸い上げ、議会全体で共通認識を持ち、課題解決に向け取り組んでいきたい。

Q. 日置のことを宮津市が本当に考えてくれているのか不安である。地域の声をしっかり聞いて、施策に反映してほしい。この議会報告会はそういう意味でとても大事だと感じている。

A. ご意見として伺う。

Q. オリーブ事業はどこから出てきた話なのか。

A. 国の交付金事業のメニューにあったのではないかと。

Q. ハーベストについて、ここが学校給食を担うのか。

A. 今のところは聞いていない。現時点での中学校給食の市の方針は、民間委託によるセンター方式というところまでが決まっている。平成30年度中にはセンター方式での給食提供を実施する予定である。

Q. ハーベスト誘致による法人市民税や固定資産税の収入をいつ頃から見込んでいるのか。

A. いつ頃からはお答えできない。土地の造成費については、企業への土地賃借料や固定資産税などを市債（借入金）の償還にあてるよう考えている。

Q. 給食センターについて、給食の配達や配膳のシステムまできちんとできるように丁寧に細やかな体制をとってほしい。

A. 今後しっかりと注視していく。

Q. 介護福祉士の養成について、どういったものができるのか。

A. 介護福祉士の実習センター機能を持った、特養、保育園、障がい者施設の3つの施設が波路に出来る。

Q. 本当に福祉人材の不足が解消できるのか。施設利用者が一番困るので。

A. 問題認識をしっかりとって取り組んでいきたい。

Q. 宮津市の介護施設は多くが海側にあるが大丈夫なのか。もっと高台につくるべきでは。

A. ご意見として伺う。

Q. サンコール株式会社の連続炭化装置の費用対効果はあるのか、議会としてどう考えているのか。

A. これからだと思っている。効果が出るように状況を注視していきたい。

宮津市議会報告会開催要領の規定により、議会報告会の概要を報告します。

平成 28 年 11 月 30 日

宮津市議会議長 松浦 登美義 様

第 3 班 班長 城 崎 雅 文

議 会 報 告 会 の 概 要

開 催 日 時	平成 28 年 11 月 14 日 (月) 午後 7 時 00 分～8 時 30 分	
開催地域・場所	府中地区 ・ 江尻公会堂	
担 当 班	3 班	
出 席 議 員	城崎雅文、宇都宮綾、松浦登美義、谷口喜弘、坂根栄六	
司 会 者	城崎雅文	
参 加 人 数	18 人	
【 報 告 内 容 】		
・ 挨 拶		松浦登美義
・ 平成 27 年度決算	総務文教委員会所管分	宇都宮 綾
・ 平成 27 年度決算	産業建設福祉委員会所管分	坂根 栄六
・ 平成 28 年度 9 月補正予算	総務文教委員会所管分	城崎 雅文
・ 平成 28 年度 9 月補正予算	産業建設福祉委員会所管分	谷口 喜弘
・ その他		城崎 雅文
【 主 な 要 望 ・ 提 言 等 】		
<p>Q. 子ども・子育てセンター、図書館、市役所の一部事務機能移転について、ミップルのどこに何が移転するのか議会には具体的に図が示されているのか。</p> <p>A. 詳細はこれからだが、ミップルの 3 階に、子ども・子育てセンター機能とペップキッズガーデン、保健センター、また、健康福祉部、教育委員会の事務機能が、4 階に図書館機能が移転する予定である。大まかな配置図は示されている。</p> <p>Q. 今後、市役所の建物はどうなるのか。将来の方向性がわからないので不安な部分もある。また、ミップルに入ることは市民の合意がとれているのか。</p> <p>A. 方向性は示されていない。ご意見として伺う。ミップルへの移転は、宮津阪急ビルの契約更新のタイミングや、福祉のワンストップ化や図書館を考える会の提案等、総合的な判断のもとで提案されたものである。</p> <p>Q. ミップルの 3 階、4 階のスペースは足りるのか。</p> <p>A. 十分足りると聞いている。</p> <p>Q. 防災無線が聞こえにくい。各戸に受信機が配置できないか。</p> <p>A. 行政としては、防災無線の補完機能として災害情報のメール配信により対応しているということである。聞こえにくいという課題は認識している。</p> <p>Q. 熊が民家のすぐ近くまで出てきており不安である。緊急に対応・対策がとれないか。</p>		

A. 現在はオリに入った場合は、1回目でも殺処分できる。オリの設置など、緊急に対応・対策をとるように市に伝える。（翌日、担当部署に伝え対応済みである。）

Q. 熊の件で、市役所にオリの設置をお願いしたが、台数が限られており現在全て出払っており無理との答えであった。オリをもっと増やせないのか。

A. オリの数・設置については市に至急確認し伝える。（翌日、担当部署に伝え対応済みである。）

Q. 保育園の園児台帳の ICT 化について、どんな情報を管理するのか。情報流出がないか不安である。

A. インターネットにはつながらないのでセキュリティーの問題はないと聞いている。

Q. 宮津市役所本庁舎の建物は今後どうしていくのか。

A. 現時点では決まっていない。

Q. 図書館について、ミップルに移転しても蔵書は十分入るのか。

A. 入ると聞いている。今後の実施設計の中で決まってくる。

Q. 府中運動公園のテニスコートが、現在、荒れ放題でほとんど使えない状況であり、実際使用していない。整理をして有効活用ができるようにしてほしい。ゲートボール場も同じ状況である。

A. 担当部署に伝える。

Q. 府中運動公園の樹木が少しずつ切られていって侘しくなっている。どういった理由で切っているのか。

A. 担当部署に伝える。

Q. イノシシ柵の件だが、江尻・難波野地区で設置が中途半端で終わっている。全域に設置したいが、補助していただけるのか。制度が打ち切りになっていないか。

A. 制度はあると思うが、担当者に確認する。（翌日、担当部署に伝え対応済みである。）

Q. 宮津市の人口減少の問題をどう捉えているのか。

A. 地域の特性を活かし、交流人口の増加、仕事と雇用のミスマッチの解消、後継者育成等、これ以上減少しないように様々な施策を実施しているところである。

Q. ハーベストが宮津市を選んだ理由は。

A. 京都府を通じた誘致だと聞いている。

Q. 京丹後市や与謝野町に比べて宮津市の固定資産税の税率が高いと聞いている。どういった認識をしているのか。

A. 京丹後市は固定資産税 1.4%、都市計画税はなし。与謝野町も同じである。宮津市は固定資産税 1.5%、都市計画税 0.1%である。京都府全体でいうと宮津市の税率は平均的である。

宮津市議会報告会開催要領の規定により、議会報告会の概要を報告します。

平成 28 年 11 月 30 日

宮津市議会議長 松浦 登美義 様

第 3 班 班長 城 崎 雅 文

議会報告会における意見等に対する宮津市の回答

開催日時 平成 28 年 11 月 4 日(金)午後 7 時半～

開催場所 日置地区公民館

担当班 3班

出席議員 城崎議員、宇都宮議員、松浦議員、谷口議員、小林議員、坂根議員

【市民質問】

○浜町エリアの再開発について、宮津商工会議所（宮津まちづくり会議）との連携で進めていると認識しているが、現状はどうなっているのか。

【市回答】(企画部)

○浜町地区での地域振興拠点の具体化については、宮津商工会議所（宮津まちづくり会議）において検討いただいておりますが、宮津市に依頼のあった公園用地での立地の実現可能性について解答できていない状況にあります。

○当面の賑わいづくりとして、平成 29 年 7 月を目標に具体化に向けたパイロット事業の施設を整備し、店舗運営を開始する予定です。

○パイロット事業の実施主体は宮津商工会議所で、運営パートナーとしてハマカゼプロジェクト(株)を選定されました。

○店舗内容については、現在調整中です。

○店舗運営を進めていく中で、地域振興拠点のより具体化について宮津商工会議所で検討されます。

【市民質問】

○まごころ市が今の状況でやっていけるのか。まごころ市に観光客がもっと来てくれるような施策を議会でも後押し願いたい。

【市回答】(産業経済部)

○まごころ市での野菜等の直販については、京都縦貫自動車道の開通などの要因により、順調に売上げが増加しています。今後、浜町エリアの賑わいづくりとして開始されるパイロット事業と連携した営業の展開に向けて、必要な調整等を行っていきます。

開催日時 平成 28 年 11 月 14 日(月)午後 7 時～

開催場所 江尻公会堂

担当班 3班

出席議員 城崎議員、宇都宮議員、松浦議員、谷口議員、坂根議員

【市民質問】

○今後、市役所の建物はどうなるのか。将来の方向性がわからないので不安な部分もある。また、ミップルに入ることは市民の合意がとれているのか。

【市民質問】

○宮津市役所本庁舎の建物は今後どうしていくのか。

【市回答】(総務部)

○庁舎の更新等の考え方は、昨年 3 月策定の「宮津市公共施設等総合管理計画の施設類型ごとの管理に関する基本的な方針」において、その長寿化を図るとともに、施設性能（ハード面）に課題があり、更新（建替え）等が必要と判断される場合には、複合化を基本に計画的な対応を行っていくと定めています。

その方針に沿って、本市の公共建築物だけでなく、市内の民間も含めた建築物の状況をしっかりと把握しながら、なるべく新たな施設整備を伴わないかたちで、最適配置を進めていかなければいけないと考えています。

【市民質問】

○防災無線が聞こえにくい。各戸に受信機が配置できないか。

【市回答】(総務部)

○屋外設置の防災行政無線の音声については、場所や天候等により聞き取りにくいことがあるため、補完対策として、携帯電話等へのメール配信や個人宅等の固定電話・FAXへの発信、また、自主的に確認いただける防災ダイヤルの開設、地上デジタル放送と連携したテレビによる配信をしています。

戸別受信機の配置については、その機能は、現在の情報伝達手段で補完できているものと考えています。

今後とも、登録制メール等の利用拡大を図ることとしています。

なお、屋外設置の防災行政無線の音声については、研究していきます。

【市民質問】

○府中運動公園のテニスコートが、現在、荒れ放題でほとんど使えない状況であり、実際使用していない。整理をして有効活用ができるようにしてほしい。ゲートボール場も同じ状況である。

【市回答】(建設部)

○地元自治会・テニス協会等と今後の公園の利活用について協議を行います。

利活用の方針を定め、有利な財源の確保を含め整備について、検討していきます。

【市民質問】

○府中運動公園の樹木が少しずつ切られていって侘しくなっている。どういった理由で切っているのか。

【市回答】(建設部)

○公園の樹木は、そのまま放置すると大木となり、根が施設に影響することから、植栽剪定を行っています。